

平成29年度事業報告

1. 平成29年度における事業運営の特色

平成28年度から5年間にわたる品川区立総合区民会館（きゅりあん）指定管理業務の2年目を迎え、応募の際の提案内容の具体化に向けて更に積極的に取り組みました。この結果、コマ貸しによる回転率の向上やユニバーサルデザインの推進、老朽音響機器の入れ替え、指定管理者としての自主事業等を進めることができました。

特に、コマ貸しについては、貸出方法の運用改善に取り組んだ結果、利用者の利便性と共に、稼働率の向上とそれに伴う収益性の向上を図ることができました。

また、指定管理者として品川区から指定管理業務を受託している、品川区立荏原平塚総合区民会館（スクエア荏原）は開館から5年目をむかえ、地域に密着したコミュニティ・文化施設として、着実に利用実績を増やしています。なおスクエア荏原は、開設6年目となる平成30年度から5年間の指定管理者公募に事業団として応募し、プロポーザルによる選定の結果、新たに指定を受けることができました。

メイプルセンターでは受講者を増やすために講座内容の工夫に取り組むとともに、主要駅頭でのチラシ配布や1日体験など宣伝活動にも力を入れました。

こみゅにていぷらざ八潮では施設の改修工事を進め、貸出業務の充実を図りました。

品川アーティスト展は昨年に引き続ききゅりあんで開催しました。また、「品川ゆかりのアーティスト」の登録と紹介、ホームページの音声読上げ機能の開始の他、ツイッター、フェイスブックの充実など、品川区の文化芸術に関する情報発信にも力を入れました。

また、O美術館では、東京国立博物館の監修により3月に美術館用LED照明を導入し、より質の高い演出を可能にしました。

2. 事業の状況

(1) 区民の文化芸術の振興に資する公演・展覧会等の事業の企画・実施（第1号事業）

①公演事業

平成29年度は、公演事業全体（主催・共催・品川区民芸術祭）で合計21本のコンサートを行い、入場者総数は延べ13,289名となりました。

ア. 事業団主催事業（きゅりあん、スクエア荏原、品川歴史館）

きゅりあんでは8本の主催事業を実施し、延べ4,771名の入場者がありました。

平成29年度から映画上映を低廉な価格で楽しんでいただく「ワンコイン名画座」を年2回実施し、地元大井町に縁のある「時代屋の女房」と最新のアニメ「SING」を上映しました。また、区内在住の全盲のピアニストによるコンサートや二胡コンサートを実施。他に、ファミリー向けミュージカル、恒例のクラシックコンサート、青春ポップスコンサートなど幅広い年代やニーズに応じた公演を開催しました。さらに品川歴史館茶室とホールを会場として「お琴の夕べ」を開催し、82名の方に伝統文化の和楽器と庭園のもみじとお茶で楽しんでいただきました。

スクエア荏原では、5本の主催事業を実施し、延べ1,593名の入場者がありました。

「スクエア荏原寄席」を年2回開催し、秋の寄席では地元ゆかりのある落語家の出演により、地域での落語公演の普及・定着に努めています。ファミリー向けクラシックコンサートなど、ひらつかホールならではの公演を開催しました。

イ. 共催事業

きゅりあんでは「がーまるちよば」「ホットジェネレーション」「新春きゅりあん寄席」「ふれあいこどもまつり」など4本、スクエア荏原では毎年恒例の「ファイヤーヒップス」、共催事業は全5本、延べ5,244名の入場者がありました。また、区内の喜多能楽堂との共催事業「品川能楽鑑賞会」を継続して実施、今年度は長く途絶えていた「品川薪能」を復活させ上演。雨天により、きゅりあんでの実施となり入場者は727名でした。

ウ. 品川区民芸術祭（9月9日～11月26日）

第8回目を迎えたドリームステージは、エレキの神様と言われ青少年向けの音楽活動にも精力的に取り組んでいる「寺内タケシとブルージーンズ」による夢のBANDセッションを実施しました。公募による小・中・高生のバンド3組は、プロの指導による6回のワークショップを経て本番に臨み入場者数は872名でした。

② 展覧会等事業

区民芸術祭の一環として、O美術館企画展「林敬二展」（10月14日（土）～11月7日（火）、22日間開催）をO美術館で開催しました。林敬二氏は、品川区在住の洋画家で独立美術協会に所属。イタリア政府給費生として留学研修から帰国後、独自の表現世界を拓き国内外で高い評価を得ています。初期の代表作から近作まで約60年におよぶ作品の中から油彩・テンペラ・立体など49点を年代順に展示し、白昼夢のような抽象空間、絵画世界を漂うような浮遊感など林敬二氏の多様な画風とその変遷をご鑑賞いただきました。

延1,400名の入館者がありました。

会期中、作家によるギャラリートークを2回行い、64名の参加者でした。

(2) 区民の文化芸術・生涯学習活動の場の提供及び活動の振興を図る事業の企画と実施（第2号事業）

きゅりあんおよびスクエア荏原では、指定管理者として効率的な管理運営と水準の高いサービス提供に努め、区民の文化・芸術や生涯学習、コミュニティ活動の場の提供を行いました。

メイプルセンターでは、初めての方、忙しい方でも受講しやすいように、開催回数が短い講座や夕方から夜間にかけての講座を増やすなど工夫を図っています。また、品川区商店街連合会の加盟店舗の参加による「商連コラボ企画」など、品川区ゆかりの講座にも取り組みました。八潮教室（こみゆにていぷらざ八潮）でも新規講座を開設するなど、受講生開拓に向けた取り組みを進めています。平成29年度は、八潮教室も含め年間999講座を開設し延受講者数は8,939名でした。

O美術館における芸術活動発表の場としてのギャラリー貸出は、98.61%の利用率、品川区民ギャラリーの利用率は79.81%でした。

(3) 区民の文化芸術活動の奨励・支援・協働に関する事業（第3号事業）

きゅりあん等で行われる区民の文化芸術活動への後援は29件でした。そのうち、主催者から委託を受けた7事業については、きゅりあんおよびスクエア荏原でチケットを販売するなど活動を支援しました。

区内を中心に文化・芸術に携わる作家の紹介・支援のため、区民芸術祭の一環として第9回「品川アーティスト展」を開催しました。昨年に引き続き、きゅりあんを会場とし、展示（12名）、パフォーマンス（9組）、トークイベント（2組）、スタンプラリー&ワー

クショップ、アートカフェなどを企画し、延べ1,200名が来場しました。

また、スクエア荏原で行われた「品川アーティスト7人展」ではイラストや写真、ガラス工芸など7名の作家の作品を展示。延べ308名が来場しました。その他、区内のアート施設との連携により、品川アート巡りMAPも作成し文化情報の充実を図りました。平成29年度は地域イベントにも積極的に協力し、「しながわ・おおた水辺の観光フェスタ」、「大井町ハロウィン」に品川ゆかりのアーティストが出展いたしました。

また、メイプルカルチャー講座受講生の成果発表の場として、メイプルメイツ展覧会・発表会を開催しました。展覧会には224名が出展し、入場者は648名でした。きゅりあん小ホールで開催した発表会には20講座、163名が参加し、延べ600名の方が観覧しました。

例年、区内在住作家の支援のため共催で実施している「2017しながわ美術家協会展」には、762名の入館者がありました。○美術館、区民ギャラリーでは、展示企画や展覧会の運営などの支援を行い、利用者の期待する展覧会の実現に寄与しています。

(4) 品川区における文化芸術活動の情報の収集、発信及び調査研究に関する事業（第4号事業）

7月から事業団ホームページに視覚障害のある方への配慮・支援として音声読み上げ機能を追加し、視覚障害のある方に文化芸術の情報を伝えられるようになりました。メールマガジンは毎月15日の定期配信に加えて、チケット発売直前情報などタイムリーな情報を随時配信し、29年度末時点の配信数は3,743名となりました。また、ツイッター、フェイスブックなどSNSを活用して事業団主催・共催の公演・イベント情報をはじめ、品川ゆかりのアーティストの活動、品川アートめぐりマップ掲載の文化施設のスケジュール、事業団が後援している催し、事業団が協力する地域イベント等の情報をタイムリーにお伝えしました。また、文化芸術総合紙として公演情報や文化芸術振興のための活動などを広く知らせる「インフォ Curia」を年10回発行しました。

内訳：「インフォ Curia」（6回）発行部数14万500部、

「インフォ Curia メイプルセンター」（年4回）発行部数15万5千部

(5) 品川区から受託する文化芸術・生涯学習活動施設の管理運営に関する業務（第5号事業）

①きゅりあんの指定管理者としての運営

区から指定管理者としての業務を受託したきゅりあんの運営については、公益法人への移行を契機に、より一層の効率的な管理運営と質の高いサービス提供に努めています。利用環境改善のために老朽音響機器の入れ替えや、館内サインの整備を行いました。

また、障害者差別解消法への対応および利用者の利便性向上としてUDサポートシステムの運用を開始するとともに、きゅりあん専用エレベータ更新工事に伴い、2機とも車椅子対応機種に更新しました。

②スクエア荏原の指定管理者としての運営

地域に親しまれ信頼される施設を目指し、受付・舞台・保守管理・清掃などの各セッションが一体となり利用者サービスの向上に努めています。利用者アンケートなど利用者の声を参考とし、大・中会議室のホワイトボードを新しいものに変更したり、アリーナに日光の反射を防ぐ遮光カーテンを取り付けるなど、利用しやすい施設運営に努めました。

また、定期的に近隣町会と避難所連絡会議を設けていますが、3月には、175名の町会の方々の参加を得て避難所訓練を行いました。

③こみゆにていふらざ八潮の運営管理

スポーツ室のドア改修やグラウンドの防球ネット増設工事により利用環境が整備され利用サービスが充実しました。今後の幅広い周知を通してさらなる利用拡大に努めます。

(6) 物品販売事業その他公益事業の推進に資する事業

①物品販売事業

公益的事業を推進するための経費の一助となるよう、営利的事業として物品販売等を行っています。オリンピック・パラリンピックグッズや一筆箋の販売等により 40 万円余の収入がありました。

②その他事業

公益財団法人の公益事業認定基準においては、財団の目的に合致している施設利用形態及び財団の意思決定により施設運営がなされている場合、公益事業に該当するとされています。この基準により、(5)の施設運営のうち、きゅりあんの 3.5 割、スクエア荏原の 2 割、こみゆにていふらざ八潮の 8 割をその他事業として区分管理しています。

3. 平成29年度事業実績

(1) 公益目的事業

文化振興

区分	事業名	事業内容	実績	備考
公益目的事業	1. 文化振興事業	◎文化芸術総合紙の発行 ◎メールマガジンの発信 ◎品川ゆかりのアーティスト ◎ツイッターでの情報発信 ◎フェイスブックでの情報発信	・インフォCuria 5月11日、21日、7月11日、8月21日、9月11日、11月11日、21日、1月11日、2月21日、3月11日発行（年10回発行） ・Curia通信（会員数3,743人） 定例号12回、臨時号20回 計35回 ・品川区に縁のあるアーティストを 事業団HPに登録（45人） 29年度より公演事業、スクエア専用 2つのアカウントとして運用開始 （管理は文化企画、スクエア） ・ページへの「いいね！」数169 ・投稿数 258 ・リーチ数 21,595	発行部数140,500 （新聞折込137,000含む） 前年度3,099人（21%増） 前年度25人（80%増） 前年度127（33%増） 前年度164（57%増） 前年度19,182（13%増）
	2. 品川アーティスト展の実施	◎美術芸術作品の鑑賞機会の提供と作品発表の場の提供 ◎品川にゆかりのあるアーティストを中心に内外に発信 ◎区内アート施設との連携	・実施日 9月9日・10日 出演・出展者 33（12名＋11団体） 入場者数 のべ1,200名 ワークショップ参加者 149人 チラシポスターの作成 アートめぐりマップの作成	きゅりあんイベントホール 前年度29（14%増） 前年度1,031人（16%増） 前年度17人（776%増） A4,A3 9,500部 3,500部

メイプルセンター

区分	事業名	事業内容	実績	備考
公益目的事業	1. ホームページの運営、講座案内、講座募集チラシの発行	◎文化芸術の振興に資する情報の収集と提供	・インフォCuria10回の内、4回は講座募集を発行 ・区広報「しながわ」随時掲載 ・ホームページによる情報発信 ・フェイスブックによる情報発信 ・メルマガによる定時及び随時情報発信 ・駅頭でチラシ配布によるPR	新聞折込(145,500部)/回 駅頭チラシ配布(武蔵小山・旗の台・中延・荏原町・戸越公園・西大井) イベント等にてチラシ配布
	2. 文化教養講座 年4期 4・7・10・1月に開催	◎文化芸術・生涯学習活動の要望に応える事業の企画と実施	【4月期講座】 240講座(内八潮6講座) 【7月期講座】 248講座(内八潮6講座) 【10月期講座】 255講座(内八潮7講座) 【1月期講座】 256講座(内八潮7講座) 計999講座 ・西大井 平均66.9%の充足率 受講者数 延8,821名 ・八潮 平均31.2%の充足率 受講者数 延118名	◆教養・文芸講座 ◆健康・スポーツ講座 ◆趣味・実益講座 ◆語学講座 ◆音楽講座
	3. メイプルメイツ 展覧会	◎受講生の作品発表の場の提供	・実施日 11月18日～22日 参加講座 28講座 出展者数 224名 入場者数 648名	本年度は手工芸部門を展示 ○美術館にて実施

4. メイプルメイツ 発表会	◎受講生の日頃の 成果発表の場の提供	・実施日 3月11日 ・出演講座・人数 20講座・163名 ・入場者数 延べ600名	きゅりあん小ホールにて 実施
-------------------	-----------------------	--	-------------------

○美術館

区分	事業名	事業内容	実績	備考
公 益 目 的 事 業	1. ○美術館・区民 ギャラリーの運営	◎美術芸術作品の鑑賞機会	◆○美術館 ・使用可能週数 47週(282日) ・利用率 98.61% ・使用団体件数 43件 ・入館者数 23,110名 ◆区民ギャラリー ・使用可能週数 51週(306日) ・利用率 79.81% ・使用団体件数 43件 ・入館者数 12,417名	
	2. 文化団体の活 動の支援・育成	◎文化芸術活動の振興	【しながわ美術家協会展】共催 ・実施日9月16日～9月27日(11日間) ・入場者数 762名	区在住作家等の美術活 動を支援し、振興を図る (○美術館)
	3. 企画展の実施	◎美術芸術作品の鑑賞機会 の提供と作品発表の場の提供	林 敬二 展 ・実施日 10月14日(土)～11月7日(火) 10時から18時30分 ・展示作品数 49点 内訳 絵画 41点 彫刻 1点 クラフト 1点 書籍等 6点 ・観覧者数 1,400名 ・開会式・内覧会 10月14日(土) 出席者76名 (10時30分から12時)	区民芸術祭事業 (○美術館)

コンサート事業等

区分	事業名	事業内容	実績	備考
公 益 目 的 事 業	1.コンサート事業 の企画実施	◆大石亜矢子ハートフルコンサート	・実施日 5月12日(金) ・入場者数 241名	きゅりあん
	①主催事業分	◆ウェイウェイ・ウー 二胡コンサート	・実施日 6月17日(土) ・入場者数 841名	きゅりあん
		◆スクエア荏原 あじさい寄席	・実施日 6月23日(金) ・入場者数 328名	スクエア荏原
		◆サンリオミュージカル ハローキティのドリームトラベラー	・実施日 7月22日(土) ・入場者数 986名	きゅりあん
		◆ワンコイン名画座 時代屋の女房	・実施日 7月28日(金) ・入場者数 240人	きゅりあん
		◆スコットランド探訪 バグパイプと民族ダンス	・実施日 8月20日(日) ・入場者数 253名	きゅりあん
		◆キッズのための初めての音楽会	・実施日 9月30日(土) ・入場者数 317名	スクエア荏原
		◆スクエア荏原 もみじ寄席	・実施日 10月14日(土) ・入場者数 326名	スクエア荏原

公 益 目 的 事 業	①主催事業分 (続)	◆お琴の夕べ お茶ともみじのおもてなし	・実施日 10月27日(金) 入場者数 82名	品川歴史館
		◆フレッシュ名曲コンサート ベートーヴェン交響曲第7番	・実施日 11月12日(日) 入場者数 987名	きゅりあん
		◆かぼちやの馬車音楽隊 クリスマススペシャルコンサート	・実施日 12月16日(土) 入場者数 319名	スクエア荏原
		◆キュリアス 華麗なるフィギュア音楽の世界	・実施日 1月28日(日) 入場者数 303名	スクエア荏原
		◆オーケストラで歌う青春ポップス コンサート	・実施日 2月4日(日) 入場者数 986名	きゅりあん
		◆ワンコイン名画座 SING	・実施日 2月10日(土) 入場者数 237名	きゅりあん
	②共催事業分	◆ファイヤーヒップス 選挙へゴー!ゴゴー!!	・実施日 8月5日(土)~6日(日) 入場者数 1,416名(4公演)	スクエア荏原
		◆That'sがーまるちよばShow!	・実施日 8月5日(土) 入場者数 736名	きゅりあん
		◆ホットジェネレーション A Musical DREAM	・実施日 9月3日(日) 入場者数 968名(2公演)	きゅりあん
		◆品川能楽鑑賞会 品川薪能	・実施日 9月28日(木) 入場者数 727名	きゅりあん *雨天により会場変更
		◆新春きゅりあん寄席 春風亭昇太・林家たい平二人会	・実施日 1月19日(金) 入場者数 1,051名	きゅりあん
		◆ふれあいこどもまつり ①ミュージカル シンデレラ ②津軽三味線VSバイオリン	・実施日 2月18日(日) 入場者数 936名 入場者数 137名	きゅりあん
	区民芸術祭の実施	◆ドリームステージ ~世代を超えて BANDセッション!寺内タケシとブルー・ジーンズ~	・実施日 11月5日(日) 入場者数 872名	きゅりあん

きゅりあん指定管理事業

区分	事業名	事業内容	実績	備考
公益目的事業	1.総合区民会館の運営	◎文化芸術・生涯学習活動 の振興	【利用日数】	指定管理者としての 管理運営業務
			・大ホール 318日 ・小ホール 320日 ・イベントホール 328日 ・会議室(3室) 937日 ・講習室(6室) 1,979日 ・他研修室等(10室) 2,721日	

スクエア荏原指定管理事業

区分	事業名	事業内容	実績	備考
公益目的事業	1.荏原平塚総合 区民会館の運営	◎文化芸術・生涯学習活動 の振興	【利用日数】	指定管理者としての 管理運営業務
			・ひらつかホール 262日 ・イベントホール 291日 ・大・中会議室(2室) 601日 ・小会議室・展示室(6室) 1,681日 ・スタジオ(3室) 1,008日 ・和室 274日 ・アリーナ 347日	

八潮交流施設管理運営事業

区分	事業名	事業内容	実績	備考
公益目的事業	1.八潮交流施設の運営	◎文化芸術・生涯学習活動の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・利用可能日数 345日 (午前・午後・夜間の3区分で利用) ・諸室(14室) 延7,613件 合計 120,490人 ・陶芸炉 延456件 合計 4,223人 ・託児室 延171件 合計 2,584人 ・スポーツ室+グラウンド 延2,092件 (午前・午後1・午後2・夜間の4区分) 合計 54,012人 	こみゆにていぶらざ八潮の管理運営の受託(工事のため、スポーツ室、グラウンド1ヶ月間休館)

(2)収益事業等(物品販売)・収益事業

区分	事業名	事業内容	実績	備考
収益事業	1.グッズ販売 コピー使用料	◎物品販売等事業	<ul style="list-style-type: none"> ・メイプルセンター コピー使用料、会員カード代、 自販機手数料 ・O美術館、区民ギャラリー 一筆箋等グッズ、コピー使用料 ・きゅりあん オリンピック・パラリンピックグッズ販売 	

(3)収益事業等(その他事業)・公益目的外施設貸与

区分	事業名	事業内容	実績	備考
その他事業	1.総合区民会館 管理運営 (指定管理)	◎文化芸術・生涯学習の振興 以外の場の提供	総合区民会館(きゅりあん)の指定管理者として公益目的以外の施設貸与	指定管理事業全体の3割強程度の業務
	2.荏原平塚総合 区民会館管理 運営(指定管理)		総合区民会館(スクエア)の指定管理者として公益目的以外の施設貸与	指定管理事業全体の2割弱程度の業務
	3.八潮交流施設 の管理運営受託		こみゆにていぶらざ八潮の区民活動施設・協働推進施設を公の施設として管理・運営	受託事業全体の8割弱程度の業務

(4)法人運営事業

区分	事業名	事業内容	実績	備考
法人会計	1.財団運営	◎本部運営	法人事務局運営 財団本部運営、庶務事務全般	評議員会・理事会 財団庶務事務等